



きせき

秋草学園高等学校 卓球部通信

令和4年10月3日

第467号



山本優月、西部地区2冠！

——秋季大会結果——

秋の西部地区大会、全日本ジュニア予選が終わりました。まず西部地区大会、団体戦は11校リーグの予選になる大事な大会でしたが、見事優勝しました。個人戦では山本選手が決勝戦でフルセットの接戦を制し優勝しました。このメンバーの中で優勝できたことは本人にとっても大きな自信になったのではないのでしょうか？その他、鈴木選手はドライブに安定感が増してきました。阿部選手は団体戦でも大活躍。攻撃にも安定感が出てきました。伊木選手は第一シー

ドながらベスト16でブレーキ。次の試合に期待です。小林選手は順当にベスト8に入り、ドライブにも磨きがかかってきました。金子選手も16決定戦をフルセットで勝利し、8決定戦でも1-3と善戦しました。全日本ジュニアは惜しくも代表権を取れませんでした。皆着実に力を伸ばしています。3年生が抜けてどうなってしまうのか……。と思っていました。みんななんだか頼もしくなってきました。今週末は全日本一般予選です。代表目指して頑張りたいと思います。



2冠達成の山本選手

今後の予定

10月8日・9日(土日)

全日本一般ダブルス・シングルス

10月10日(月)

スポーツの日 一日練習

10月17日(月)～中間試験

10月22日(土) 練習試合(PM)

10月30日(日)・11月3日(水) 11校リーグ

強くなっている？

毎日選手たちの練習する姿を見ているからこそ、「あ、このボールを返せるようになったな。」とか「前より明らかにこの技術のミスが減ったな。」とか色々なことを思うのですが、勘違いかな？と自信がありません。ところが先日、あるクラブチームの先生が来てくださった際に「ミスが減って強くなりましたね。」と言っていただきとても嬉しくなりました。生徒が強くなっていることが、指導者の最高の喜びです。